

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式／インデックス型	
信託期間	2010年5月31日（当初設定日）から2024年1月15日までです。	
運用方針	MSCIブラジル株価指数（税引後配当込み、円換算）に連動する投資成果を目指すことを目的に運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド	ピクテ・ブラジル株インデックス・マザーファンド受益証券
	マザーファンド	ブラジル企業の株式（預託証券を含みます。）
運用方法	<p>①マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、MSCIブラジル株価指数（税引後配当込み、円換算）に連動する投資成果を目指すことを目的に運用を行います。</p> <p>②マザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてブラジル企業の株式（預託証券を含みます。）に投資します。</p> <p>③実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p>	
主な投資制限	当ファンド	<p>①株式への実質投資割合には制限を設けません。</p> <p>②同一銘柄の株式への実質投資割合には制限を設けません。</p> <p>③外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。</p>
	マザーファンド	<p>①株式への投資割合には制限を設けません。</p> <p>②同一銘柄の株式への投資割合には制限を設けません。</p> <p>③外貨建資産への投資割合には制限を設けません。</p>
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は、利子・配当等収益の水準および市況動向等を勘案して委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。</p> <p>③留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</p>	



PICTET

ピクテ・インデックス・
ファンド・シリーズ
ブラジル株
愛称：ピクテIFブラジル株

運用報告書(全体版)

第24期

決算日：2022年1月25日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、「ピクテ・インデックス・ファンド・シリーズ・ブラジル株」は、2022年1月25日に第24期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

ピクテ投信投資顧問株式会社

東京都千代田区丸の内2-2-1

お問い合わせ窓口

投資信託営業部

電話番号 03-3212-1805

受付時間：委託者の営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページ：www.pictet.co.jp

40
Years in Japan

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			ベンチマーク		株式 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率		期中 騰落率		
	円	円	%		%	%	百万円
20期(2020年1月27日)	8,388	0	2.6	9,583	3.1	97.8	573
21期(2020年7月27日)	5,748	0	△31.5	6,545	△31.7	96.5	541
22期(2021年1月25日)	6,164	0	7.2	7,092	8.4	98.6	544
23期(2021年7月26日)	7,280	0	18.1	8,454	19.2	99.0	605
24期(2022年1月25日)	6,194	0	△14.9	7,207	△14.7	98.5	527

(注1) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は、実質比率を記載しています。

(注2) ベンチマークは、MSCIブラジル株価指数（税引後配当込み）を委託者が円換算したもので、指数化して表示しています。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		株式 組入比率
		騰落率		騰落率	
(期首)	円	%		%	%
2021年7月26日	7,280	—	8,454	—	99.0
7月末	7,432	2.1	8,633	2.1	99.0
8月末	6,933	△4.8	8,055	△4.7	98.1
9月末	6,217	△14.6	7,213	△14.7	95.1
10月末	5,828	△19.9	6,761	△20.0	97.8
11月末	5,709	△21.6	6,625	△21.6	99.1
12月末	5,762	△20.9	6,692	△20.8	97.7
(期末)					
2022年1月25日	6,194	△14.9	7,207	△14.7	98.5

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は、実質比率を記載しています。

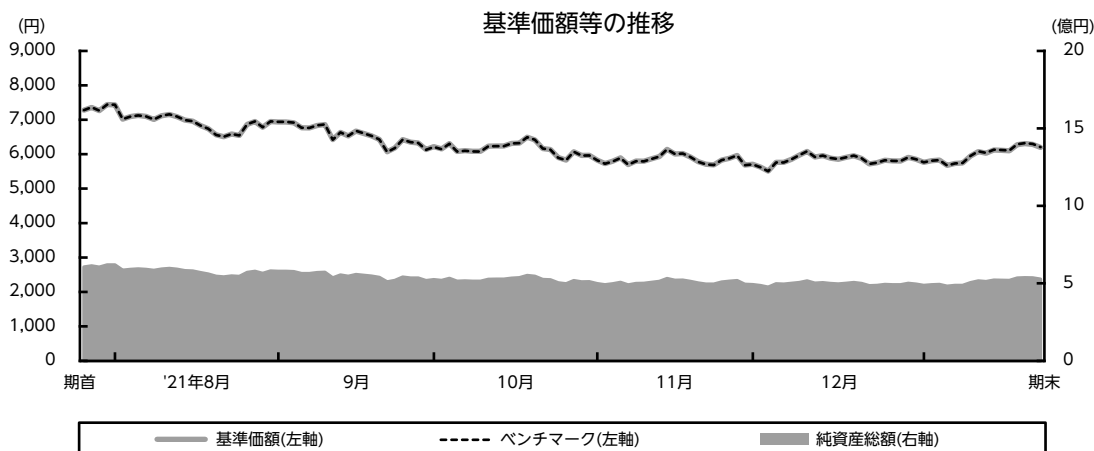
(注3) ベンチマークは、MSCIブラジル株価指数（税引後配当込み）を委託者が円換算したもので、指数化して表示しています。

MSCIブラジル株価指数は、MSCI Inc.が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

■当期中の運用状況と今後の運用方針 (2021年7月27日から2022年1月25日まで)

1. 基準価額等の推移

当期の基準価額は、14.9%の下落となりました。



※ベンチマークは期首の基準価額に合わせて指数化しています。

◇主な変動要因

- 下落↓ ・実質的に組入れている株式の価格が下落したこと
- 下落↓ ・円に対してブラジル・リアルが下落したこと

◇ベンチマークとの比較

当期のベンチマークの騰落率は-14.7%となり、ファンドの基準価額の騰落率との差異は0.2%でした。期を通じておおむねベンチマークに連動した推移となりました。

2. 投資環境

- ・ ブラジル株式市場は、期首から8月末にかけては、世界経済の回復ペース鈍化懸念や、原油価格の低下などを背景に下落しました。9月上旬から12月末にかけては、中国の景気減速への懸念や、新型コロナウイルスのオミクロン株の感染拡大への懸念、ブラジル国内で干ばつによりインフレ高進に対する懸念が高まったことなどから、下落しました。その後は期末にかけて、原油価格が上昇したことや一部の経済指標が市場予想を上回ったことなどをを受けて、上昇しました。期を通じてみると、ブラジル株式市場は下落しました。
- ・ 為替市場では、期首から8月中旬にかけて世界経済の回復ペース鈍化懸念や資源価格の低下等を受けて、ブラジル・レアルは円に対して下落しました。8月下旬から10月末にかけては、国内財政への懸念後退などから値を戻す局面もありましたが、ボルソナロ大統領と最高裁判所の対立激化など、政治的な不透明感が意識されたことや中国恒大集団の債務問題に対する懸念が高まったことなどをを受けて投資家のリスク選好が後退し、円に対してブラジル・レアルは下落しました。11月前半は、ブラジル中銀に対する利上げ観測や経済活動再開への期待感などからブラジル・レアルは円に対して上昇しました。11月後半から12月中旬にかけては、新型コロナウイルスのオミクロン株による感染拡大懸念や米金融政策正常化の前倒し観測を受けた米長期金利上昇、国内のインフレ懸念などからブラジル・レアルは円に対して下落しました。その後は期末にかけて、原油価格の上昇や投資家による過度なリスク回避姿勢の後退などをを受けて、円に対して上昇しました。期を通じてみればブラジル・レアルは円に対して下落しました。

3. 組入状況

当ファンドが主要投資対象とするピクテ・ブラジル株インデックス・マザーファンド受益証券への投資比率を高位に維持してまいりました。

<マザーファンドの組入状況>

ブラジル企業の株式（預託証券を含みます。）を主要投資対象とし、MSCIブラジル株価指数（税引後配当込み、円換算）に連動する投資成果を目指すことを目的に運用を行ってまいりました。

◇業種別組入比率

【期首】

業種名	組入比率
素材	27.1%
金融	25.1%
エネルギー	12.1%
生活必需品	9.8%
一般消費財・サービス	8.4%
資本財・サービス	6.5%
公益事業	4.5%
ヘルスケア	3.9%
コミュニケーション・サービス	1.3%
情報技術	0.8%



【期末】

業種名	組入比率
素材	25.3%
金融	24.6%
エネルギー	17.0%
生活必需品	9.1%
資本財・サービス	6.4%
一般消費財・サービス	5.5%
公益事業	4.4%
ヘルスケア	4.1%
コミュニケーション・サービス	1.9%
情報技術	0.7%

(注) 組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS（世界産業分類基準）のセクターに基づき表示しています。

◇組入上位10銘柄

【期首】

銘柄名	業種名	組入比率
ヴァーレ	金属・鉱業	20.2%
イタウ・ユニバンコ・ホールディング（優先株）	銀行	6.3%
ブラジル石油公社（優先株）	石油・ガス・消耗燃料	5.7%
ブラデスコ銀行（優先株）	銀行	5.2%
ブラジル石油公社	石油・ガス・消耗燃料	4.6%
B3 SAーブラジル・ボルサ・バルカオン	資本市場	4.5%
アンベブ	飲料	3.5%
マガジネ・ルイーザ	複合小売り	2.9%
ウエグ	電気設備	2.6%
ナチュラ・アンド・コー・ホールディング	パーソナル用品	2.4%

【期末】

銘柄名	業種名	組入比率
ヴァーレ	金属・鉱業	18.7%
ブラジル石油公社（優先株）	石油・ガス・消耗燃料	8.3%
ブラジル石油公社	石油・ガス・消耗燃料	6.9%
イタウ・ユニバンコ・ホールディング（優先株）	銀行	6.1%
ブラデスコ銀行（優先株）	銀行	5.6%
B3 SAーブラジル・ボルサ・バルカオン	資本市場	4.4%
アンベブ	飲料	3.7%
ウエグ	電気設備	2.7%
イタウサ	銀行	2.4%
スザーノ・ペペル・エ・セルロース	紙製品・林産品	2.3%



(注) 組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS（世界産業分類基準）の産業に基づき表示しています。

4. 収益分配金

当期の収益分配は、利子・配当等収益の水準および市況動向等を勘案し、見送りとさせていただきます。

なお、収益分配にあてなかった留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

◇分配原資の内訳

(単位：円・%、1万口当たり、税引前)

項目	第24期	
	自 2021年7月27日 至 2022年1月25日	
当期分配金 (対基準価額比率)	—	
当期の収益	—	
当期の収益以外	—	
翌期繰越分配対象額	5,329	

(注1) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、当ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は小数点以下を切捨てて表示しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

5. 今後の運用方針

(1) 投資環境

ブラジル経済は、2021年7－9月期のGDPが、干ばつによる農作物の不作や原料・電力不足による工業生産の鈍化、物価高騰を背景とした消費活動の低迷等から、前期比で0.1%減となりました。一方で、ブラジルの財政赤字は他の新興国に比べ高水準であることから、財政再建への課題解決に進展が見られれば、市場は好感するものと考えます。短期的には新型コロナウイルスの感染再拡大による景気減速、インフレの高進などが懸念されるものの、中長期的には、世界経済の回復と成長がブラジルの企業業績および株式市場を支えるものとみています。

(2) 投資方針

マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、MSCIブラジル株価指数（税引後配当込み、円換算）に連動する投資成果を目指すことを目的に運用を行う方針です。

<マザーファンド>

ブラジル企業の株式（預託証券を含みます。）を主要投資対象とし、MSCIブラジル株価指数（税引後配当込み、円換算）に連動する投資成果を目指すことを目的に運用を行う方針です。

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	当期 (2021年7月27日~2022年1月25日)		項目の概要
	金額	比率	
平均基準価額	6,313円	-	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 信託報酬 (投信会社)	31円 (18)	0.485% (0.281)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ・ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、各種情報提供等、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(11)	(0.182)	・購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続等の対価
(受託会社)	(1)	(0.022)	・ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.004	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株式会社)	(0)	(0.004)	・売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税	0	0.005	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(株式会社)	(0)	(0.005)	・有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	19	0.300	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(17)	(0.272)	・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(2)	(0.027)	・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.001)	・その他は、信託事務の処理に要する諸費用
合計	50	0.794	

(注1) 上記の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、設定・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、各項目毎に小数第3位未満は四捨五入しています。

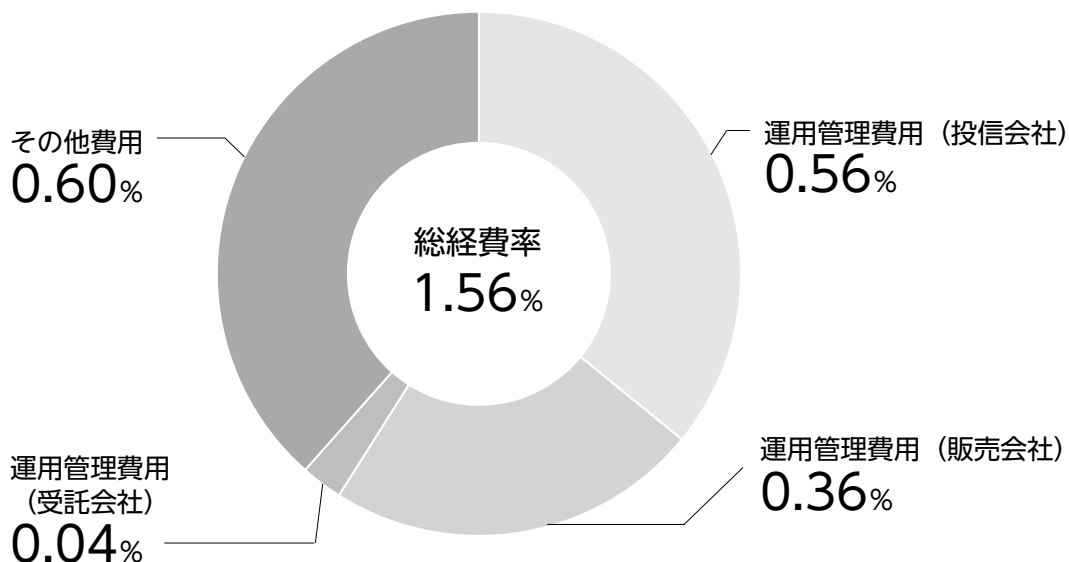
(注3) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各金額の円未満は四捨五入しています。

(参考情報)

■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.56%**です。



(注1) 上記の費用は、「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2021年7月27日から2022年1月25日まで)

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ピクテ・ブラジル株インデックス・マザーファンド	61,541	42,760	46,952	31,420

(注) 単位未満は切り捨てています。

■親投資信託における株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	86,012千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	521,501千円
(c) 売買高比率(a)/(b)	0.16

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

■親投資信託における主要な売買銘柄 (2021年7月27日から2022年1月25日まで)

株式

買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
VALE SA (ブラジル)	6	9,665	1,534	XP INC - BDR (ブラジル)	1	6,694	4,616
PETROBRAS-PETROLEO BRAS-PR (ブラジル)	6	3,779	564	BRADESPAR SA-PREF (ブラジル)	3	2,029	537
REDE D'OR SAO LUIZ SA (ブラジル)	2	3,380	1,408	CPFL ENERGIA SA (ブラジル)	3	1,863	532
ITAU UNIBANCO HOLDING SA (ブラジル)	6	3,278	489	VALE SA (ブラジル)	1	1,782	1,620
BANCO BRADESCO SA-PREF (ブラジル)	7	2,904	414	JBS SA (ブラジル)	2	1,760	651
B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO (ブラジル)	11	2,897	249	CIA PARANAENSE DE ENERGIAPFB (ブラジル)	13	1,711	131
AMERICANAS SA (ブラジル)	3	2,607	724	B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO (ブラジル)	5	1,237	247
PETROBRAS-PETROLEO BRAS (ブラジル)	4	2,466	587	BANCO BRADESCO SA-PREF (ブラジル)	1	857	451
AMBEV SA (ブラジル)	6	2,001	328	BANCO BRADESCO S.A. (ブラジル)	2	847	385
WEG SA (ブラジル)	2	1,754	762	ITAU UNIBANCO HOLDING SA (ブラジル)	1	844	468

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。ただし、単位未満の場合は小数で記載しています。

■利害関係人との取引状況等 (2021年7月27日から2022年1月25日まで)

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

■ 自社による当ファンドの設定・解約状況 (2021年7月27日から2022年1月25日まで)

該当事項はありません。

■ 特定資産の価格等の調査 (2021年7月27日から2022年1月25日まで)

該当事項はありません。

■ 組入資産の明細 (2022年1月25日現在)

親投資信託残高

種類	期首(前期末)	当期末	
	□数	□数	評価額
	千□	千□	千円
ピクテ・ブラジル株インデックス・マザーファンド	742,500	757,089	524,662

(注) 単位未満は切り捨てています。

■ 投資信託財産の構成 (2022年1月25日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
ピクテ・ブラジル株インデックス・マザーファンド	524,662	98.3
コール・ローン等、その他	8,882	1.7
投資信託財産総額	533,544	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(注2) ピクテ・ブラジル株インデックス・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産 (521,977千円) の投資信託財産総額 (529,093千円) に対する比率は98.7%です。

(注3) ピクテ・ブラジル株インデックス・マザーファンドにおける外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=114.01円、1ブラジルレアル=20.7561円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2022年1月25日現在)

項目	当期末
(A)資産	533,544,236円
コール・ローン等	6,201,259
ピクテ・ブラジル株インデックス・マザーファンド(評価額)	524,662,977
未収入金	2,680,000
(B)負債	6,387,861
未払解約金	3,678,672
未払信託報酬	2,563,519
未払利息	16
その他未払費用	145,654
(C)純資産総額(A-B)	527,156,375
元本	851,121,661
次期繰越損益金	△323,965,286
(D)受益権総口数	851,121,661口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,194円

■損益の状況

当期(自2021年7月27日 至2022年1月25日)

項目	当期
(A)配当等収益	△ 1,996円
支払利息	△ 1,996
(B)有価証券売買損益	△ 77,996,603
売買益	10,815,928
売買損	△ 88,812,531
(C)信託報酬等	△ 2,709,312
(D)当期損益金(A+B+C)	△ 80,707,911
(E)前期繰越損益金	77,596,335
(F)追加信託差損益金	△320,853,710
(配当等相当額)	(351,052,343)
(売買損益相当額)	(△671,906,053)
(G)計(D+E+F)	△323,965,286
(H)収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△323,965,286
追加信託差損益金	△320,853,710
(配当等相当額)	(351,681,097)
(売買損益相当額)	(△672,534,807)
分配準備積立金	101,943,107
繰越損益金	△105,054,683

<注記事項(当運用報告書作成時点では、監査未了です。)>

(貸借対照表関係)

(注1) 期首元本額	832,188,596円
期中追加設定元本額	122,617,286円
期中一部解約元本額	103,684,221円
(注2) 1口当たり純資産額	0.6194円
(注3) 元本の欠損	
当期末において貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は323,965,286円です。	

(注1) 損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で**(C)信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 第24期計算期間末における費用控除後の配当等収益(24,346,772円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(351,681,097円)および分配準備積立金(77,596,335円)より分配対象収益は453,624,204円(10,000口当たり5,329円)ですが、当期に分配した金額はありません。

(注5) 当ファンドが組入れているマザーファンドにおいて、信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用は、当該マザーファンドに係る信託財産の純資産総額のうち、当ファンドに対応する部分の年率0.20%以内の額です。

<お知らせ>

ピクテ投信投資顧問株式会社は、2022年7月1日付けで、商号を「ピクテ・ジャパン株式会社」に変更します。

ピクテ・ブラジル株インデックス・マザーファンド

運用状況のご報告

第12期（決算日：2022年1月25日）
（計算期間：2021年1月26日～2022年1月25日）

受益者のみなさまへ

「ピクテ・ブラジル株インデックス・マザーファンド」は、「ピクテ・インデックス・ファンド・シリーズ-ブラジル株」が投資対象とするマザーファンドで、信託財産の実質的な運用を行っております。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第12期の運用状況をご報告申し上げます。

●当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	MSCIブラジル株価指数（税引後配当込み、円換算）に連動する投資成果を目指すことを目的に運用を行います。
主要投資対象	ブラジル企業の株式（預託証券を含みます。）
主な投資制限	株式への投資割合…制限を設けません。 外貨建資産への投資割合…制限を設けません。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク		株式 組入比率	純資産 総額
		期中 騰落率		期中 騰落率		
8期(2018年1月25日)	円	%		%	%	百万円
	8,829	22.8	9,050	23.8	98.3	713
9期(2019年1月25日)	8,606	△ 2.5	8,872	△ 2.0	98.4	665
10期(2020年1月27日)	9,274	7.8	9,583	8.0	98.3	570
11期(2021年1月25日)	6,841	△26.2	7,092	△26.0	99.1	541
12期(2022年1月25日)	6,930	1.3	7,207	1.6	98.9	524

(注) ベンチマークは、MSCIブラジル株価指数(税引後配当込み)を委託者が円換算したもので、指数化して表示しています。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		株式 組入比率
		騰落率		騰落率	
(期首)	円	%		%	%
2021年1月25日	6,841	—	7,092	—	99.1
1月末	6,979	2.0	7,239	2.1	98.9
2月末	6,594	△ 3.6	6,844	△ 3.5	99.4
3月末	6,796	△ 0.7	7,060	△ 0.5	98.5
4月末	7,461	9.1	7,764	9.5	98.8
5月末	8,005	17.0	8,337	17.5	98.7
6月末	8,645	26.4	9,005	27.0	98.5
7月末	8,288	21.2	8,633	21.7	99.5
8月末	7,734	13.1	8,055	13.6	98.6
9月末	6,937	1.4	7,213	1.7	95.6
10月末	6,505	△ 4.9	6,761	△ 4.7	98.3
11月末	6,377	△ 6.8	6,625	△ 6.6	99.6
12月末	6,441	△ 5.8	6,692	△ 5.7	98.1
(期末)					
2022年1月25日	6,930	1.3	7,207	1.6	98.9

(注1) 騰落率は期首比です。

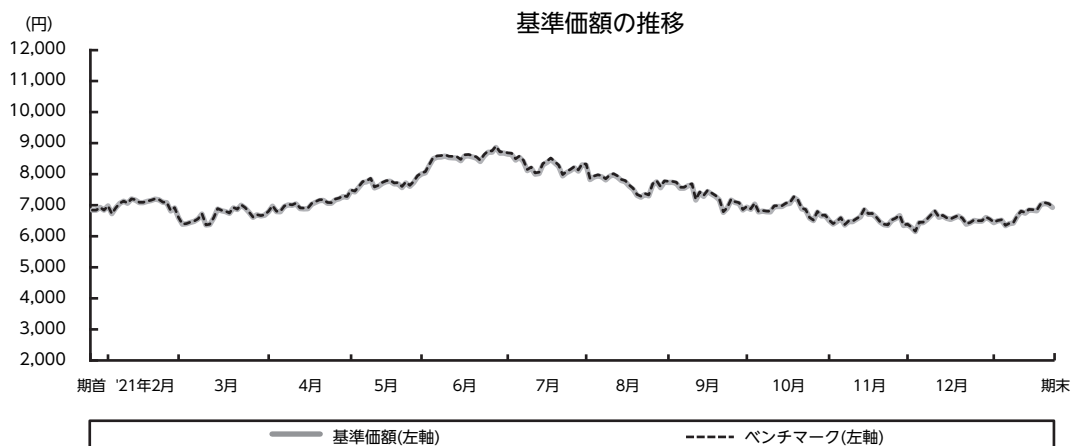
(注2) ベンチマークは、MSCIブラジル株価指数(税引後配当込み)を委託者が円換算したもので、指数化して表示しています。

MSCIブラジル株価指数は、MSCI Inc.が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

■当期中の運用状況と今後の運用方針 (2021年1月26日から2022年1月25日まで)

1. 基準価額等の推移

当期の基準価額は、1.3%の上昇となりました。



※ベンチマークは期首の基準価額に合わせて指数化しています。

◇主な変動要因

上昇↑ ・円に対してブラジルレアルが上昇したこと

下落↓ ・組入れている株式の価格が下落したこと

◇ベンチマークとの比較

当期のベンチマークの騰落率は1.6%となり、ファンドの基準価額の騰落率との差異は0.3%でした。期を通じておおむねベンチマークに連動した推移となりました。

2. 投資環境

- ・ ブラジル株式市場は、期首から2月にかけては、ボルソナロ大統領がブラジル石油公社の最高経営責任者を更迭して政治介入強化の思惑が台頭したことや米長期金利の上昇が懸念されたことなどが重しとなり下落しました。3月から5月にかけては、中国の景気回復期待や資源価格の上昇などを背景に上昇する展開となりました。また、米連邦準備制度理事会（FRB）が金融緩和政策の継続姿勢を鮮明にしたことも支援材料となりました。その後は、ブラジル中銀が利上げに対する積極的な姿勢を示したことや鉄鉱石などの資源価格が下落したことなどを受け下落しました。8月末にかけては、世界経済の回復ペース鈍化懸念や、原油価格の低下などを背景に下落しました。9月上旬から12月末にかけては、中国の景気減速への懸念や、新型コロナウイルスのオミクロン株の感染拡大への懸念、ブラジル国内で干ばつによりインフレ高進に対する懸念が高まったことなどから、下落しました。その後は期末にかけて、原油価格が上昇したことや一部の経済指標が市場予想を上回ったことなどをを受けて、上昇しました。期を通じてみると、ブラジル株式市場は下落しました。
- ・ 為替市場では、期首から2月にかけては政治的不透明感が高まったことや米国長期金利の上昇により新興国からの資金流出懸念が高まったことなどからブラジル・レアルは対円で下落しました。3月から6月にかけては、ブラジル国内の景気回復期待や、ブラジル中銀による積極的な利上げ、資源価格の上昇などを背景に上昇しました。その後7月にかけては、新型コロナウイルスのデルタ株の感染拡大懸念や資源価格の下落などが重しとなり、下落しました。8月中旬にかけて世界経済の回復ペース鈍化懸念や資源価格の低下等を受けて、ブラジル・レアルは円に対して下落しました。8月下旬から10月末にかけては、国内財政への懸念後退などから値を戻す局面もありましたが、ボルソナロ大統領と最高裁判所の対立激化など、政治的不透明感が意識されたことや中国恒大集団の債務問題に対する懸念が高まったことなどをを受けて投資家のリスク選好が後退し、円に対してブラジル・レアルは下落しました。11月前半は、ブラジル中銀に対する利上げ観測や経済活動再開への期待感などからブラジル・レアルは円に対して上昇しました。11月後半から12月中旬にかけては、新型コロナウイルスのオミクロン株による感染拡大懸念や米金融政策正常化の前倒し観測を受けた米長期金利上昇、国内のインフレ懸念などからブラジル・レアルは円に対して下落しました。その後は期末にかけて、原油価格の上昇や投資家による過度なリスク回避姿勢の後退などをを受けて、円に対して上昇しました。

3. 組入状況

ブラジル企業の株式（預託証券を含みます。）を主要投資対象とし、MSCIブラジル株価指数（税引後配当込み、円換算）に連動する投資成果を目指すことを目的に運用を行ってまいりました。

◇業種別組入比率

【期首】

業種名	組入比率
金融	26.3%
素材	23.0%
エネルギー	12.4%
生活必需品	9.6%
一般消費財・サービス	9.2%
資本財・サービス	7.6%
公益事業	4.6%
ヘルスケア	4.0%
コミュニケーション・サービス	1.5%
情報技術	0.7%
不動産	0.3%

【期末】

業種名	組入比率
素材	25.3%
金融	24.6%
エネルギー	17.0%
生活必需品	9.1%
資本財・サービス	6.4%
一般消費財・サービス	5.5%
公益事業	4.4%
ヘルスケア	4.1%
コミュニケーション・サービス	1.9%
情報技術	0.7%



(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS（世界産業分類基準）のセクターに基づき表示しています。

◇組入上位10銘柄

【期首】

銘柄名	業種名	組入比率
ヴァーレ	金属・鉱業	16.4%
イタウ・ユニバンク・ホールディング（優先株）	銀行	6.8%
ブラジル石油公社（優先株）	石油・ガス・消耗燃料	6.2%
B3 SA—ブラジル・ボルサ・バルカオン	資本市場	5.8%
ブラデスコ銀行（優先株）	銀行	5.3%
ブラジル石油公社	石油・ガス・消耗燃料	4.9%
ウェグ	電気設備	3.6%
マガジネ・ルイーザ	複合小売り	3.6%
アンベブ	飲料	3.4%
ノートル・ダム・インターメディカ・パルチパコエス	ヘルスケア・サービス	2.4%

【期末】

銘柄名	業種名	組入比率
ヴァーレ	金属・鉱業	18.7%
ブラジル石油公社（優先株）	石油・ガス・消耗燃料	8.3%
ブラジル石油公社	石油・ガス・消耗燃料	6.9%
イタウ・ユニバンク・ホールディング（優先株）	銀行	6.1%
ブラデスコ銀行（優先株）	銀行	5.6%
B3 SA—ブラジル・ボルサ・バルカオン	資本市場	4.4%
アンベブ	飲料	3.7%
ウェグ	電気設備	2.7%
イタウサ	銀行	2.4%
スザーノ・パペル・エ・セルロース	紙製品・林産品	2.3%



(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS（世界産業分類基準）の産業に基づき表示しています。

4. 今後の運用方針

(1) 投資環境

ブラジル経済は、2020年7－9月期のGDPが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う制限措置の影響を強く受けた前期から7.7%増と回復したものの、サービス産業の回復が鈍いことなどから市場予想を下回りました。一方で、ブラジルの財政赤字は他の新興国に比べ高水準であることから、ボルソナロ大統領のリーダーシップによって財政再建に進展が見られれば、市場は好感するものと考えます。短期的には新型コロナウイルスの感染再拡大や米中通商問題の影響による景気減速などが懸念されるものの、中長期的には、ブラジル中央銀行による緩和的な金融政策および米国や中国を中心とした世界経済の成長が、ブラジルの企業業績および株式市場を支えるとみています。

(2) 投資方針

ブラジル企業の株式（預託証券を含みます。）を主要投資対象とし、MSCIブラジル株価指数（税引後配当込み、円換算）に連動する投資成果を目指すことを目的に運用を行う方針です。

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	当期 (2021年1月26日~2022年1月25日)		項目の概要
	金額	比率	
平均基準価額	7,230円	-	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 売買委託手数料 (株 式)	1円 (1)	0.011% (0.011)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ・ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株 式)	1 (1)	0.012 (0.012)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ・ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保 管 費 用)	41 (41)	0.562 (0.561)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・ その他は、信託事務の処理に要するその他の諸費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	
合計	43	0.585	

(注1) 上記の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、設定・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、各項目毎に小数第3位未満は四捨五入しています。

(注3) 各金額の円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買および取引の状況（2021年1月26日から2022年1月25日まで）

株式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
外国	ブラジル	百株	千ブラジルリアル	百株	千ブラジルリアル
		1,776 (1,311)	5,760 (3)	1,953 (1)	5,162 (0.65833)

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。ただし、単位未満の場合は小数で記載しています。

(注3) ()内は株式分割、予約権行使、合併による増減分、上段の数字には含まれていません。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	225,384千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	539,016千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	0.41

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

■主要な売買銘柄 (2021年1月26日から2022年1月25日まで)

株式

買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
VALE SA(ブラジル)	10	20,514	1,882	VALE SA(ブラジル)	5	12,347	2,092
REDE D'OR SAO LUIZ SA(ブラジル)	5	7,857	1,455	XP INC - BDR(ブラジル)	1	6,694	4,616
PETROBRAS-PETROLEO BRAS-PR(ブラジル)	10	5,959	572	ITAU UNIBANCO HOLDING SA(ブラジル)	10	6,014	572
ITAU UNIBANCO HOLDING SA(ブラジル)	10	5,889	550	PETROBRAS-PETROLEO BRAS-PR(ブラジル)	10	5,513	545
BANCO INTER SA-UNITS(ブラジル)	2	5,374	2,303	BANCO BRADESCO SA-PREF(ブラジル)	10	5,159	515
BANCO BRADESCO SA-PREF(ブラジル)	10	5,082	479	B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO(ブラジル)	12	5,129	410
B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO(ブラジル)	15	4,583	299	AMBEV SA(ブラジル)	9	3,433	346
PETROBRAS DISTRIBUIDORA SA(ブラジル)	7	4,142	589	PETROBRAS-PETROLEO BRAS(ブラジル)	6	3,421	551
PETROBRAS-PETROLEO BRAS(ブラジル)	6	3,815	605	CIA BRASILEIRA DE DISTRIBUIC(ブラジル)	2	3,418	1,589
AMBEV SA(ブラジル)	10	3,710	353	SUL AMERICA SA - UNITS(ブラジル)	4	3,089	714

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

■利害関係人との取引状況等 (2021年1月26日から2022年1月25日まで)

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

■特定資産の価格等の調査 (2021年1月26日から2022年1月25日まで)

該当事項はありません。

■組入資産の明細 (2022年1月25日現在)

外国株式

上場・登録株式

銘柄	期首 (前期末)	当期末			業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ブラジル・・・サンパウロ市場)	百株	百株	千ブラジルリアル	千円	
BRF SA	77	89	208	4,333	食品・飲料・タバコ
VALE SA	503	564	4,735	98,288	素材
CIA PARANAENSE DE ENERGI-PFB	13	—	—	—	公益事業
CENTRAIS ELETRICAS BRAS-PR B	36	37	121	2,527	公益事業
CENTRAIS ELETRICAS BRASILIER	47	48	159	3,318	公益事業
BANCO DO BRASIL S.A.	115	115	361	7,493	銀行
ITAUSA SA(PFD)	606	629	598	12,414	銀行
LOJAS AMERICANAS SA-PREF	125	—	—	—	小売
GERDAU SA-PREF	151	156	433	9,001	素材
CIA BRASILEIRA DE DISTRIBUIC	21	—	—	—	食品・生活必需品小売り
PETROBRAS-PETROLEO BRAS	506	507	1,756	36,463	エネルギー
PETROBRAS DISTRIBUIDORA SA	106	—	—	—	小売
PETROBRAS-PETROLEO BRAS-PR	653	656	2,095	43,503	エネルギー
CCR SA	161	163	196	4,070	運輸
WEG SA	115	229	685	14,236	資本財
BANCO BRADESCO SA-PREF	604	669	1,426	29,614	銀行
BANCO BRADESCO S.A.	187	201	355	7,383	銀行
CIA SIDERURGICA NACIONAL SA	96	92	238	4,953	素材
BRADESPAR SA-PREF	32	—	—	—	素材
SUZANO S.A.	102	101	591	12,277	素材
CPFL ENERGIA SA	34	—	—	—	公益事業
ITAU UNIBANCO HOLDING SA	661	663	1,543	32,034	銀行
BRASKEM SA-PREF A	—	28	139	2,902	素材
ALPARGATAS SA - PREF	25	25	71	1,491	耐久消費財・アパレル
LOCALIZA RENT A CAR	84	82	439	9,126	運輸
LOJAS RENNER S.A.	110	131	341	7,079	小売
ULTRAPAR PARTICIPACOES SA	96	100	134	2,793	エネルギー
COSAN SA	21	141	305	6,336	エネルギー
TOTVS SA	64	70	180	3,755	ソフトウェア・サービス
EQUATORIAL ENERGIA SA - ORD	125	124	269	5,600	公益事業
B2W CIA DIGITAL	30	—	—	—	小売
JBS SA	148	123	441	9,170	食品・飲料・タバコ
CIA ENERGETICA MINAS GER-PRF	118	146	187	3,896	公益事業
CIA SANEAMENTO BASICO DE SP	45	45	159	3,311	公益事業
MULTIPLAN EMPREENDIMENTOS	38	—	—	—	不動産
SUL AMERICA SA - UNITS	40	—	—	—	保険

銘柄	期首 (前期末)	当期末				業種等
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(ブラジル・・・サンパウロ市場)	百株	百株	千ブラジルレアル	千円		
HYPERA SA	55	56	162	3,377	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MAGAZINE LUIZA SA	396	419	267	5,557	小売	
BANCO SANTANDER (BRASIL) SA-UNIT	55	56	174	3,624	銀行	
ENERGISA SA-UNITS	26	26	107	2,224	公益事業	
TELEFONICA BRASIL S.A.	61	70	341	7,083	電気通信サービス	
RAIA DROGASIL SA	149	148	310	6,450	食品・生活必需品小売り	
VIA VAREJO SA	173	-	-	-	小売	
BB SEGURIDADE PARTICIPACOES	96	97	203	4,213	保険	
ENGIE BRASIL SA	25	25	100	2,096	公益事業	
NOTRE DAME INTERMED PAR SA	71	72	477	9,918	ヘルスケア機器・サービス	
HAPVIDA PARTICIPACOES E INVE	149	149	169	3,528	ヘルスケア機器・サービス	
ATACADAO SA	55	72	107	2,234	食品・生活必需品小売り	
B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO	280	845	1,104	22,920	各種金融	
AMBEV SA	638	644	947	19,669	食品・飲料・タバコ	
KLABIN SA - UNIT	93	101	245	5,094	素材	
NATURA &CO HOLDING SA	123	120	280	5,815	家庭用品・パーソナル用品	
BANCO INTER SA-UNITS	-	47	111	2,313	銀行	
VIA S/A	-	164	69	1,444	小売	
LOJAS AMERICANAS SA PREF RTS	1	-	-	-	小売	
TIM SA	109	109	140	2,914	電気通信サービス	
AMERICANAS SA	-	85	294	6,113	小売	
REDE D'OR SAO LUIZ SA	-	54	219	4,551	ヘルスケア機器・サービス	
VIBRA ENERGIA SA	-	164	345	7,166	小売	
RUMO SA	179	179	298	6,195	運輸	
BANCO BTG PACTUAL SA-UNIT	33	159	342	7,111	各種金融	
合計	株数・金額	8,676	9,809	25,004	518,999	
	銘柄数<比率>	55	50	-	<98.9%>	

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、単位未満の場合は小数で記載しています。

(注4) -印は組入れがありません。

■投資信託財産の構成 (2022年1月25日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 518,999	% 98.1
コール・ローン等、その他	10,094	1.9
投資信託財産総額	529,093	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(注2) 当期末における外貨建純資産 (521,977千円) の投資信託財産総額 (529,093千円) に対する比率は98.7%です。

(注3) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=114.01円、1ブラジルレアル=20.7561円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2022年1月25日現在)

項目	当期末
(A) 資産	529,093,136円
コール・ローン等	8,292,588
株式(評価額)	518,999,655
未収配当金	1,800,893
(B) 負債	4,423,015
未払金	1,742,993
未払解約金	2,680,000
未払利息	14
その他未払費用	8
(C) 純資産総額(A-B)	524,670,121
元本	757,089,434
次期繰越損益金	△232,419,313
(D) 受益権総口数	757,089,434口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,930円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

(注1) 期首元本額 792,076,357円

 期中追加設定元本額 138,911,626円

 期中一部解約元本額 173,898,549円

(注2) 1口当たり純資産額 0.6930円

(注3) 元本の欠損

 当期末において貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は232,419,313円です。

(注4) 期末における元本の内訳

 ピクテ・インデックス・ファンド・シリーズ・ブラジル株 757,089,434円

■損益の状況

当期 (自2021年1月26日 至2022年1月25日)

項目	当期
(A) 配当等収益	41,929,859円
受取配当金	41,933,554
支払利息	△ 3,695
(B) 有価証券売買損益	△ 32,798,583
売買益	70,796,834
売買損	△ 103,595,417
(C) その他費用等	△ 3,075,761
(D) 当期損益金(A+B+C)	6,055,515
(E) 前期繰越損益金	△ 250,241,751
(F) 追加信託差損益金	△ 33,981,626
(G) 解約差損益金	45,748,549
(H) 計 (D+E+F+G)	△ 232,419,313
次期繰越損益金(H)	△ 232,419,313

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含まず。

(注2) 損益の状況の中で(C)その他費用等にはその他費用に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、一部解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

ピクテ投信投資顧問株式会社は、2022年7月1日付で、商号を「ピクテ・ジャパン株式会社」に変更します。